

たまご知識普及会議の たまごと戦略

第⑤話

「たまご情報」発信のための 情報プラットフォーム戦略

JA全農たまご株式会社

相原 健彦

**業界特有の課題から見る
情報プラットフォーム
戦略」の目的**

「たまごに関する栄養価」の情報を検索したときには、検索結果には各団体・各社のホームページが並び、その内容は各社でバラバラ。複数のホームページや記事を調べた上で情報を整理して、やがて「たまご」に関する正しい情報を得ることが出来る、そんな経験はないでしょうか？理由は二つあると考えています。一つ目は、現在の鶏卵業界では各団体・各社それぞれが、独自の情報発信を行っていることです。二つ目は、「たまご情報」の欠けているところが挙げられます。これが、たまご知識普及会議として取り組んでいる「情報プラットフォーム戦略」の目的です。「たまごに関する情報」の取り組みを行う際に使え

「イト」を製作・運用するこ
とに着手しました。

**BtoCサイトは「正しい
」「新しい」「網羅的」
な場を目指す**

ポータルサイトは、消費者向け(BtoC)と業界関係者向け(BtoB)の2種類を作り、内容と役割を整理しています。消費者向けサイトでは「たまごのレシピ」「たまごの栄養・健康効果」「たまごの豆知識」を中心とした情報を整理して、やがて「たまごに関する最新情報を発信。消費者が知りたい正しい」「新しい」「網羅的な情報が分かる場を目指すとともに、たまご知識普及会議の各種取り組みを発信する場としても機能させていきます。

**タイムリーに最新情報を
お届けする「複合的な情
報発信力」が鍵**

BtoBサイトは「事業活動をサポート」するための情報提供の場に

一方、業界関係者向けサイトでは「栄養専門家向け資料集」「販促支援ツール集」「各種統計資料のリンク集」を中心に、それぞれの事業活動をサポートするための情報提供を行っています。各種勉強会や食育



サイト運営においては、最新情報を出来るだけタイムリーに反映することが重要となります。サイトの情報発信と並行して、メールマガジンを通しても更新やSNSを通して更新情報を発信する予定です。複合的に情報発信をすることで、業界内における情報の共有化・標準化を目指していきます。現在は、構築を進めてい

たまご知識普及会議からのお知らせ

たま会 Facebookはコチラ▼ メールマガジン登録はコチラ▼



る段階。この取り組みを実現するには、業界関係者の皆様のお力添えが必ず不可欠です。「千里の道も一步から」。業界全体の情報発信力の強化に向けて第一歩として、是非この取り組みにご協力いただけますと幸いです。

【次回2月5日号掲載予定】